

平成 30 年度
横浜市鶴見スポーツセンター
事業計画書

公益財団法人横浜市体育協会

目次

1	基本方針	3
2	運営実施体制・職員配置について	3
3	施設の平等・公平な利用の確保について	4
4	施設の効用の最大限発揮について	4
5	施設管理について	8
6	安全管理について	9
7	地域との協力について	11
8	モニタリング計画について	12
9	管理運営経費について	12

平成 30 年度 横浜市鶴見スポーツセンター事業計画書

1 基本方針

(1) 3つの基本方針

鶴見区運営方針の基本目標である「笑顔と元気の輪が広がるまち『つるみ』」を実現するために、次のとおり鶴見スポーツセンター管理運営の3つの基本方針を策定しました。

- 基本方針① 鶴見区のスポーツ・健康づくり拠点として地域活性化に貢献します！
- 基本方針② 鶴見区民に寄り添う「ぬくもり」あるサービスを提供します！
- 基本方針③ 環境保護に配慮した安全・安心・快適な施設運営を実現します！

基本方針は、管理運営に係る全てのスタッフに浸透させ、どんな場面でもこの基本方針に立ち返ることで、次の目標を達成します。

(2) 平成 30 年度鶴見スポーツセンター数値目標

□ 延利用者数	293,000 人
□ 利用料金収入	31,401,000 円
□ 教室参加料収入	40,309,000 円
□ 健康増進プログラムの実施	年間 2,500 回以上

(3) 平成 30 年度の重点項目

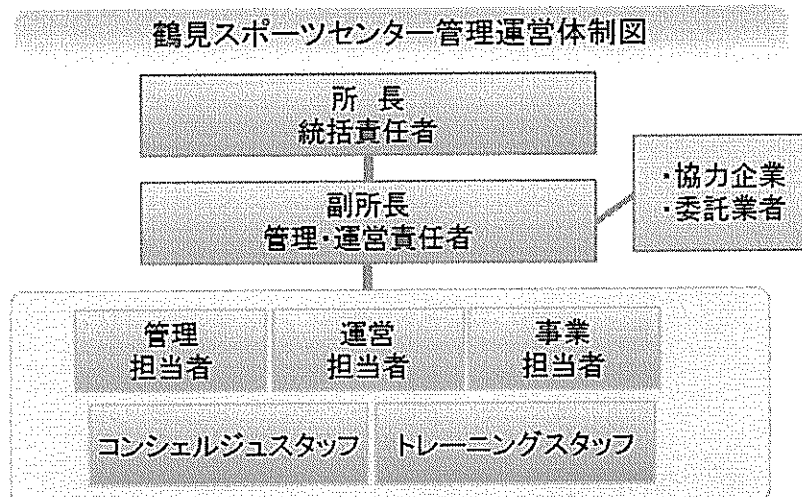
鶴見スポーツセンターの基本方針に沿って、平成 30 年度は次の業務に重点的に取り組みます。

- ア 健康サービスの拡充
- イ 区のスポーツ・健康づくり拠点としての積極的な情報発信
- ウ 指定管理業務及び提案内容のモニタリング強化による運営改善

2 運営実施体制・職員配置について

私たちは体育協会の総合力を活かして、安全かつ効率的な管理運営体制を構築します。また、専門性を要する設備維持管理業務は、安全・確実に行うために、豊富な実績と高い能力を有する専門業者に業務を委託します。

(1) 鶴見スポーツセンターの管理運営体制



職務	人数	有する資格等
統括責任者(所長)	1	防火管理者、体育施設管理士ほか
運営責任者(副所長)	1	サービス介助士、健康運動指導士ほか
管理担当	1	普通救命
運営担当	1	
事業担当	1	
コンシェルジュスタッフ	1日6名	
トレーニング室スタッフ	1日3名	

(2) 研修計画

下記の研修を実施します。

研修名	対象	日程
心肺蘇生・AED 操作研修	全スタッフ	月に1回
ノーマライゼーション研修	全スタッフ	5月
人権研修	全スタッフ	5月
個人情報保護研修	全スタッフ	6月
公共サービス従事者研修(条例解釈、コンプライアンス)	全スタッフ	6月
接遇研修	全スタッフ	5月
インストラクター研修	指導職員、スタッフ	隔月
マネジメント研修	主任・副主任	年1回

3 施設の平等・公平な利用の確保について

(1) 施設の平等・公平な利用の確保に向けた取組

- ア 公共サービス従事者研修の実施
- イ 人権啓発推進者の配置、人権研修の実施
- ウ 条例解釈勉強会の実施(利用許可に関する理解の徹底)

(2) 誰にでもやさしいサービスの提供

- ア 施設配置のサービス介助士によるノーマライゼーション研修を実施します
- イ 横浜市の子育て家庭応援事業『ハマハグ』スポットとして協力します
- ウ 受付に「筆談具」「老眼鏡」「コミュニケーションボード」を用意します
- エ 施設利用案内やリーフレットに英語表記版を作成し、外国人のお客様へ配布します
- オ 散在する自転車を整理し、安全・安心な歩行空間を確保します

4 施設の効用の最大限発揮について

(1) 広報・利用促進計画

施設特性と周辺環境を最大限に活用し、お客様に魅力溢れるスポーツプログラムを提供し、スポーツに親しむ機会を増やします。

また、平成31年1月で鶴見スポーツセンター開館30年を迎えます。30周年を記念し、多彩なスポーツプログラムが体験できる区民還元イベントを開催し、定期的なご利用のきっかけづくりにつなげます。

ア 広報計画

教室事業の募集開始時期を踏まえながら、紙媒体やウェブへの広告掲載など戦略的・計画的な広報活動を展開します。また、効果的な広報ができているかモニタリングします。

また、区役所1階ロビー「鶴見区総合インフォメーション」にPR映像を放映し、利用促進に繋がります。

イ 利用促進策

- ・ 濱ともカードによる高齢者の利用促進

横浜市健康福祉局「優待施設利用促進事業」に協力し、65歳以上の方を対象に毎月5日・15日に、カード提示でトレーニング室の利用料金300円を100円割引きます。

- ・ ロビーの有効活用

東京2020オリンピック・パラリンピック開催への機運を高めるために、ロビーを有効活用したパネル展示等を行います。

- ・ 託児つき教室の実施

子育て世代のスポーツ教室参加者を対象に、託児サービスを実施します。

- ・ 回数券の販売

1回分のプレミアムをつけた回数券を引き続き販売します。

- ・ ウォーキングステーション

ランニング・ウォーキングステーションとしてスポーツセンターを基点としたコースマップの配布やロッカーの貸し出しを行い、鶴見区民の健康増進に寄与します。

- ・ タイムリーな空き情報等の提供

館内掲示、ホームページ等のインターネットで、随時各体育室の空き情報や駐車場の混雑予測を提供します。インターネットでの情報提供は、ホームページのほか、スマートフォン専用サイトやSNSを活用し、手軽に確認できるようにします。

(2) 教室計画

私たちは鶴見区民のスポーツ実施率を高めるために、公益スポーツ団体の強みである多目的・多世代への豊富なプログラムによって教室事業を構成します。

また、市内でも生産年齢人口が多い鶴見区のスポーツセンターとして、託児対応の教室や親子教室など、子育て世代に向けたプログラムを拡充します。

■ 教室事業一覧(定期教室・当日受付教室・イベント)

	教室名	種別	対象	託児	期数	年間回数	曜日	時間区分	室場	募集人数
1	ベビーマッサージ教室	事前	乳児と保護者	なし	3	30	水	A	研修室	15
2	親子ヨガ教室	事前	乳児～幼児と保護者	なし	3	30	水	A	研修室	20
3	親子リトミック教室(チョコ)	事前	1歳児～3歳児と保護者	なし	3	27	月	A	3体	40
4	親子リトミック教室(バナナ)	事前	1歳児～2歳児と保護者	なし	3	27	月	A	3体	40
5	親子リトミック教室(イチゴ)	事前	2歳児～3歳児と保護者	なし	3	40	木	A	3体	40
6	親子ピクス	事前	2歳児～3歳児と保護者	なし	3	40	木	A	3体	25
7	親子のびのび体操教室	事前	2歳児～4歳児と保護者	あり	3	40	金	A	2体	35
8	親子わくわく体操教室	事前	3歳児～4歳児と保護者	あり	3	40	火	D	2体	30
9	すくすく幼児体操教室(キリン)	事前	4歳児～5歳児	なし	3	40	水	D	2体	40
10	すくすく幼児体操教室(パンダ)	事前	4歳児～5歳児	なし	3	40	水	E	2体	40
11	わんぱく幼児体操教室(ラッコ)	事前	5歳児～6歳児	なし	3	40	金	D	2体	40
12	わんぱく幼児体操教室(イルカ)	事前	5歳児～6歳児	なし	3	40	金	E	2体	40
13	ジュニア体操教室(リンゴ)	事前	小学1年～3年	なし	3	40	木	D	2体	40
14	ジュニア体操教室(バナナ)	事前	小学1年～3年	なし	3	40	木	E	2体	40
15	キッズチアダンス	事前	小学1年～3年	なし	3	40	火	D	2体	30
16	火曜スポーツチャレンジ教室	事前	小学生	なし	3	40	火	E	2体	20
17	Jrインラインスケート教室	事前	小学生	なし	3	30	水	D	1体	30
18	タグラグビー教室	事前	小学生	なし	3	30	水	E	2体	20
19	火曜いきいき健康づくり教室	事前	60歳以上	なし	4	43	火	B	1体	100
20	金曜はつきり健康づくり教室	事前	60歳以上	なし	4	43	金	B	1体	100
21	健康美体操教室	事前	16歳以上	なし	4	43	木	B	1体	100
22	減量教室(バラ)	事前	16歳以上	なし	4	43	火	A	研修室	30
23	減量教室(ユリ)	事前	16歳以上	なし	4	43	火	B	研修室	30
24	女性のためのボディ・ケア教室	事前	20歳以上(女性のみ)	なし	4	43	土	A	研修室	30
25	体カアップ教室	事前	40歳～65歳	なし	4	43	水	A	3体	50
26	転倒予防教室(水曜クラス)	事前	60歳以上	なし	4	43	水	C	研修室	40
27	転倒予防教室(金曜クラス)	事前	60歳以上	なし	4	43	金	C	研修室	40
28	体カステップアップ教室(サクラ)	事前	65歳以上	なし	4	42	木	C	研修室	30
29	体カステップアップ教室(コスモス)	事前	65歳以上	なし	4	42	木	D	研修室	30
30	骨盤エクササイズ	事前	16歳以上	なし	4	32	月	A	研修室	30
31	体幹エクササイズ教室	事前	16歳以上	なし	4	42	木	D	研修室	30
32	姿勢デザイン	事前	16歳以上	なし	2	20	金	B	研修室	10
33	バドミントン教室(初級クラス)	事前	16歳以上	なし	4	40	金	A	1半	33
34	バドミントン教室(中級クラス)	事前	16歳以上	なし	4	40	火	A	1体	55
35	卓球教室(水曜クラス)	事前	16歳以上	なし	4	40	水	A	1体	70
36	卓球教室(金曜クラス)	事前	16歳以上	なし	4	40	金	A	1半	28
37	太極拳教室(火曜クラス)	事前	16歳以上	なし	4	40	火	C	1体	75
38	太極拳教室(木曜クラス)	事前	16歳以上	なし	4	40	木	A	1体	125
39	社交ダンス教室(初級クラス)	事前	16歳以上	なし	4	40	木	B	3体	50
40	社交ダンス教室(中級クラス)	事前	16歳以上	なし	4	40	木	B	3体	50
41	Q-Ren&ヨガ教室	事前	16歳以上	なし	4	40	木	C	3体	60
42	ヨガ教室(月曜クラス)	事前	16歳以上	あり	4	33	月	B	研修室	30
43	ナイトバドミントン	事前	16歳以上	なし	4	40	木	F	2体	22
44	ピラティス教室	事前	16歳以上	なし	4	43	水	B	研修室	30
45	バレーボールタイム	当日	16歳以上	なし	1	21	土	F	1体	60
46	バスケットボールタイム	当日	16歳以上	なし	1	21	土	F	1体	60
47	フットサルタイム	当日	16歳以上	なし	1	22	金	F	1体	60
48	火曜はじめてエアロビクスタイム	当日	16歳以上	なし	1	46	火	A	3体	50
49	火曜ZUMAタイム	当日	16歳以上	なし	1	46	火	B	3体	50
50	金曜エアロビクスタイム	当日	16歳以上	なし	1	46	金	B	3体	50
51	土曜ひきしめエアロビクスタイム	当日	16歳以上	なし	1	47	土	B	3体	50
52	昼ヨガタイム	当日	16歳以上	なし	1	46	金	B	3体	60
53	夜ヨガタイム	当日	16歳以上	なし	1	46	火	F	3体	60
54	金曜ZUMBAタイム	当日	16歳以上	なし	1	46	金	A	3体	50
55	コア・らくらくフィットネスタイム	当日	16歳以上	なし	1	32	月	B	研修室	20
56	ちょこっとコアタイム	当日	16歳以上	なし	1	48	水	B	研修室	20
57	ママストレッチタイム	当日	16歳以上	なし	1	46	火	B	3体	20
58	朝ヨガタイム	当日	16歳以上	なし	1	47	土	早朝	3体	40
59	ボクシングフィットネス	当日	16歳以上	なし	1	46	金	深夜	3体	40
60	バランスボールタイム	当日	16歳以上	なし	1	46	金	A	研修室	20
61	鶴スポカフェタイム(仮)	イベント	16歳以上	なし	0	20	金	B	研修室	30
62	親子リトミック教室(レモン)	イベント	1歳児～2歳児と保護者	なし	0	22	土	A	3体	60
63	親子リトミック教室(オレンジ)	イベント	3歳児～5歳児と保護者	なし	0	22	土	A	3体	60
64	プロスポーツ講座	イベント	小学生	なし	0	0	0	0	研修室	20
65	ウォーキング教室	イベント	16歳以上	なし	0	1	0	0	研修室	20
66	シーズンカルチャー教室	イベント	小学生	なし	0	1	0	0	研修室	20

(3) お客様への支援策

お客様の利用目的を的確に汲み取り、適切な対応を素早く行うとともに、楽しく、安全に利用していただけるよう、次の支援策に取り組みます。

ア 団体・サークル活動への支援

指導者紹介、サークル設立に向けたアドバイスなどを行います。また、「横浜スポーツ・レクリエーションフェスティバル」において、ダンスや体操などで活動する地元スポーツサークルの成果発表の場を提供します。

イ トレーニング支援

インストラクターが健康状態やトレーニングの目的などを聞き、利用方法などを丁寧に説明します。また、希望されるお客様に対し、トレーニングメニューを作成します。

ウ Wi-Fi スポットの設置

館内に設置した Wi-Fi は、競技団体向けに大会ウェブ速報の活用を提案するなど、スポーツ会場として利便性の良い施設づくりを進めます。

エ お支払の利便性向上

Suica・PASMO 等の電子マネーによる支払いのほか、インターネットによる教室参加申込者は、クレジットによる支払いを可能とします。また、複数施設のご利用には、当体育協会が管理するスポーツセンターの利用料金が一括精算できるようにします。

(4) 自主事業計画

ア 基本時間外・年末年始の拡大営業

金曜日は 23 時までの深夜営業、土曜日、日曜日・祝日は午前 7 時 30 分からの早朝営業を実施します。スポーツ施設条例施行規則で定められている 12 月 28 日から翌年 1 月 4 日までの 8 日間の休館日を、12 月 30 日から翌年 1 月 3 日までの 5 日間とし、3 日間営業日を拡大します。

イ 飲食事業

引き続き、お客様ニーズをとらえた飲料自動販売機を設置します。自動販売機は電子マネー端末併設、災害用ベンダー機等を備えた機器を導入しています。

ウ 物販・レンタル事業

多様な種目で利用されるお客様に対し、魅力的な商品を揃えます。また、手軽にスポーツセンターで運動できるように、ラケット・シューズなどのスポーツ用具の貸し出しを行います。

エ 「スポーツ・レクリエーション・フェスティバル」開催

10 月の体育の日を中心に全市的に行われる「スポーツ・レクリエーション・フェスティバル」を区民・利用者還元イベントとして開催します。

オ 派遣事業の実施

鶴見区民の健康志向を高め、活力ある明るい元気なまちにするため、地域に出向いた派遣事業を積極的に実施します。

カ スポーツ医科学に基づくサービスの実施

当体育協会は、鶴見スポーツセンターにおける健康増進施設及び指定運動療法施設の運営者として認定されています。平成 30 年度は、スポーツ医科学に基づく運動療法プログラムを実施します。

キ ラグビーワールドカップ 2019™・東京 2020 オリンピック・パラリンピック機運醸成事業

世界的なスポーツイベントが 2 年連続で開催される契機に、区民の皆さまにスポーツの素晴らしさを伝える横浜市体育協会の組織力を活かした機運醸成事業を実施します。

5 施設管理について

(1) 施設の点検計画

ア 日常点検

『日常点検チェックシート』に基づいて、点検項目と回数、ルート等を定め、職員が1日6回目視・触診等により行い、異常・不具合箇所、遺失物の早期発見に努めます。

イ 定期点検

施設の老朽化に伴い、建物・設備維持管理の品質保持のために、協力企業である設備維持管理業者に点検業務を委託します。定期点検の結果、不具合箇所が発見された場合は、鶴見区地域振興課に至急報告します。

(2) 修繕計画

平成30年度実施する修繕計画は次のとおりです。基準額（税込540万円）を上回る見積額を伴う場合でも、コストバランスを考慮のうえで執行が可能と判断できる場合は、当体育協会負担による修繕を検討します。

また、協力企業である設備維持管理業者と作成した中期修繕計画（3か年）にもとづき、お客様の安全・快適性を保つ修繕を行います。

予定する主な修繕	場所	内容
トイレ給排気ファン更新	トイレ	1階トイレの給排気ファンの交換
トップライト遮熱フィルム貼付	第2体育室	天窗への貼付
第1体育室音響設備更新	第1体育室	音響設備の調整および機器更新

(3) 清掃計画

予防清掃により汚損の発生頻度を少なくし、管理コスト縮減と快適性を保持します。

■ 日常清掃計画

清掃箇所	頻度
衛生設備(トイレ、更衣室、シャワー室 等)の洗浄	1日3~6回
体育室	適宜(モップ清掃は1日6回)
ロビー、廊下、自動販売機周辺	1日1回以上
窓、鏡	適宜
器具倉庫、機械室	1日1回以上
事務室	適宜
出入り口マット	1日1回以上

■ 定期清掃計画

清掃箇所	内容	回数
床清掃(通常)	材質にあわせた清掃方法で汚れ箇所を重点的に実施する 洗浄(モルタル等): 除塵し、モップがけ 洗浄・ワックス(タイル部等): 除塵、ポリッシャー・ワックスがけ カーペット(カーペット部): シャンピングまたはクリーニング	12回/年
床定期清掃	通常清掃でワックス掛けを行っている部分の汚れ・ワックスをはく離する	1回/年
ガラス・鏡	洗剤にて汚れを落とし、水切りして拭き取る	4回/年
シャワー室壁面	壁面の汚れの除去、床面や排水溝のゴミの除去を行う。 年2回シャワーヘッドの分解清掃を実施する	12回/年
換気扇・ガラリ	付着したホコリ等を除去し、適切な換気能力を維持する	1回/年

(4) 備品管理

「横浜市鶴見スポーツセンター指定管理者 業務の基準」及び「横浜市鶴見スポーツセンターの管理運営に関する基本協定書」に基づき、適正な管理を行い良好な状態に保ちます。

管理に際しては、横浜市が所有する備品（Ⅰ種）と自己の費用により購入又は調達した備品（Ⅱ種）を区別して帳票に記載します。

(5) 外構管理計画

外構の点検は、落ち葉清掃や害虫発生、マンホールや点字ブロックの浮きを1日2回以上実施し、状態を確認します。不具合や危険箇所を発見した場合は、直ちにフェンスなどの設置により「触れない」「近寄らない」などといった安全確保を行い、早急な対応を行ないます。

(6) 植栽管理計画

日常的な植栽点検や建物周囲の落ち葉清掃は、外構点検に併せて行います。

樹木の剪定作業等は、高所作業や、専用薬剤の散布など高度な専門的技術を伴う施工が必要となるため、樹木管理を専門とする業者に当該作業を委託します。

■植栽管理業務

植栽管理	内容	実施月
低木刈込	枝つめ・枝すかしを行う。樹木の基本の形を整え、余分な枝を取り除く	7月
除草	機械、または人力除草	5・7・8月
薬剤散布	けむし・アブラムシ等の樹木への寄生虫防除	5・7月
施肥	樹木にあった肥料を適期に与える	7月
中・高木剪定	樹木の育成状況により適宜剪定を実施	本年度は予定なし

(7) 環境保全計画

環境保全行動を推進し温室効果ガスを削減します。

- お客様一人あたりのCO₂排出量「0.46kg」の目標の達成を目指します
- キッズルーム前でのグリーンカーテンの設置
- グリーン電力の購入

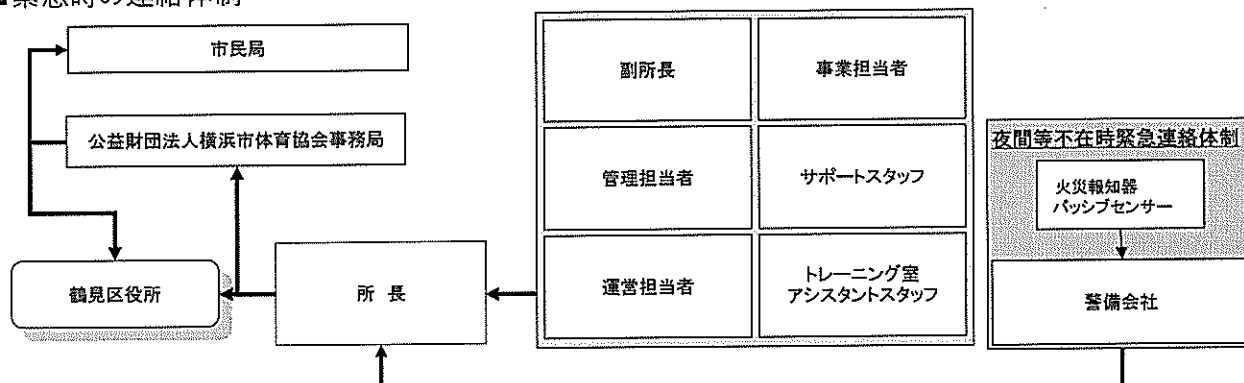
6 安全管理について

(1) 危機管理体制

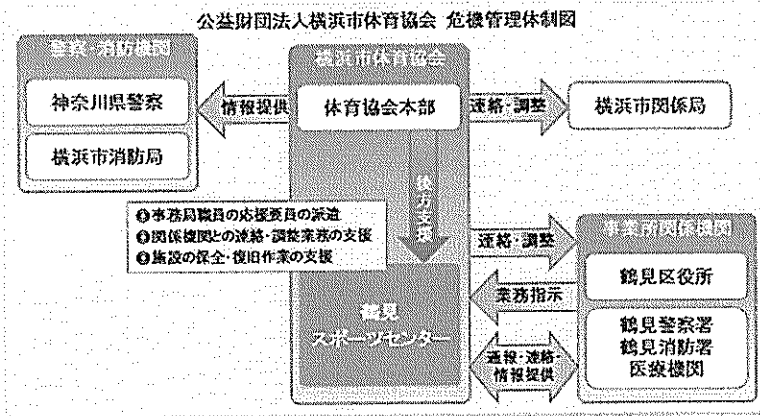
緊急時において迅速かつ効果的な対応を行うため、危機管理体制を確立します。

また、施設での緊急連絡体制とともに体育協会全体の危機管理組織体制を確立し行動します。

■緊急時の連絡体制



■ 危機管理体制



(2) 日常安全管理

日常点検計画に基づき、施設巡回点検を実施します。また、消防計画に基づき自衛消防訓練として次の訓練を行います。

訓練計画	対象	内容
消火訓練(3月)	全スタッフ	鶴見消防署協力のもと火災を想定した訓練
参集訓練(9月)	常勤職員	当協会事務局本部と連携した職員参集訓練
避難誘導訓練(3月)	職員・アルバイト・外部講師	震度5強の地震を想定したお客様を含めた訓練

(3) 緊急・救急体制及び通常時の体制

ア 急病人及び負傷者への対応

急病人や負傷者が発生した場合は、即時に現場に急行し初期対応します。重篤と判断した場合はレスキューを用いて他の職員に救急車の要請を指示するとともに、必要に応じてAEDを持ってくる旨を指示します。救急隊の到着まで、一次救命措置を行います。

イ 軽症者への対応

軽症者は、救護室等で応急処置を行った後、近隣病院などを紹介します。

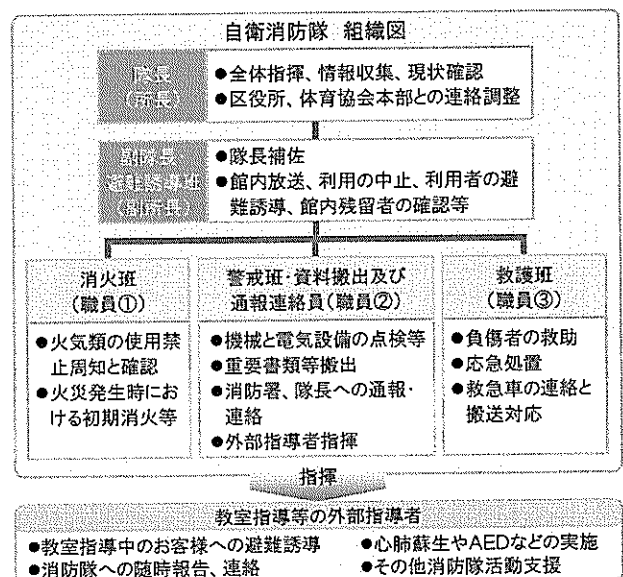
ウ 有資格者の配置と訓練

常勤職員は、横浜市消防長認定の応急手当普及員の資格取得者を配置し、鶴見スポーツセンターに従事する全スタッフを対象に心肺蘇生法・AED操作研修を実施します。

(4) 災害発生時の体制と迅速な対応

「指定管理者災害対応マニュアル」及び「災害時等における施設利用の協力に関する協定」に基づき行動します。

また、災害時の万全な対応を可能とするために、鶴見スポーツセンターの消防計画にもとづき、自衛消防隊を組織します。災害発生時は、自衛消防隊の各役割のもと、お客様の安全確保を第一に避難誘導や応急救護等の行動を迅速かつ的確に行います。



(5) 休館日・夜間（閉館後）警備体制

休館日・夜間の施設内外の警備は、外部からの建物内侵入を阻止するために、神奈川県公安委員会から認定を受けた警備業者による機械警備及び巡回警備を実施します。常時セットする機械警備での警戒に加え、夜間に1回の巡回を実施し、直接現場確認をするようにします。

巡回警備時には施錠の確認のほか、人の潜伏や火種がないかを特に注意します。

(6) 補償体制

建築物などの設備構造上の欠陥あるいは管理上の不備等に起因して、お客様に身体的傷害や財物損壊を与えた場合に備え、施設賠償責任保険に加入します。

■加入する施設賠償責任保険

保険種類	保険内容	補償限度額
施設賠償責任保険	施設側の瑕疵により、お客様に対する身体及び物品等に被害が発生した場合の賠償保険	対人:1人につき1億円、1事故につき1億円 期間中1億円 対物:1事故につき1億円、期間中1億円

7 地域との協力について

(1) 地域支援の取組

ア 地域で子どもを支える取組

- ・子育て世代の家族でのご利用を促進するために、託児付きスポーツ教室の開催など子育て支援サービスの拡充を図ります。
- ・ロビーやキッズルームを子どもが安心して過ごせる居場所として活用します。
- ・青少年の多文化共生への理解促進を目的に、国際交流イベントを開催します。

イ 障害児・者へのスポーツ支援

障害者団体「にこにこ会」や「もとみや」「一步舎」などの自主サークルの活動への協力、ボッチャやローリングバレーボール種目の用具貸し出しや、ニュースポーツの紹介や地域交流会などへの支援を行います。

ウ 高齢者の生きがい・健康づくりへの支援

定期教室でのシニア世代対象プログラムを拡充する他、スポーツセンターから離れた場所での運動教室を開催することで、区全域において健康づくりを支援します。

(2) 地域連携の取組

私たち体育協会は、地域における課題や特性を理解し、鶴見区体育協会、スポーツ推進委員、青少年指導員、子ども会、老人クラブ連合会、さわやかスポーツ普及委員会等と連携し、区民へより良いスポーツ活動を提供していきます。

(3) 地域貢献の取組

- ・地元住民の方の雇用の場として、また区内の学校が行う職業体験・インターンシップの場として協力します。
- ・地元の事業者として、地域のための寄付・協賛などのチャリティ活動に取り組みます。
- ・鶴見川のクリーンアップ活動を、近隣商業施設にも呼びかけ、実施します。
- ・障害児・者の社会活動促進のため、福祉団体等から優先的に物品を調達します。

8 モニタリング計画について

PDCA マネジメントサイクルに則り、計画から実践、評価、そして改善というプロセスを経て、さらに次の計画に反映させることにより、業務水準の向上に繋がります。

項目	内容	時期・頻度
お客様アンケート	各種商品やサービスなどお客様に満足度を調査	2回/年
ご意見箱	施設受付付近に誰でも自由に記載できるアンケート	常時
市コールセンター	市コールセンターに設置されているご意見ダイヤル	常時
オープンミーティング	区のスポーツ振興に関する各主体との意見交換会	1回/年
第三者評価	市指定の評価機関による	本年度実施

9 管理運営経費について

別紙、収支予算書に基づき、適正に執行してまいります。

横浜市体育協会では、鶴見スポーツセンターの光熱水費の節約対策を検討してまいりますが、今後、光熱水費等の値上げがある場合には、改めまして協議をお願いいたします。

収支予算書

1 総括表

(1)収入

(千円、税込み)

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	合計	備考
①指定管理料	37,200	36,800	36,400				
②施設運営収入 (A)	82,103	82,627	83,139	0	0		
利用料金収入	30,168	30,323	30,478				
利用料金収入(駐車場)	8,601	8,686	8,772				
スポーツ教室等事業収入	38,387	38,605	38,808				
文化系教室収入	15	15	16				
託児事業収入	396	396	396				
広告業務収入	90	90	90				
その他(自主事業還元収入)	4,446	4,512	4,579				
③自主事業による収入	8,124	8,198	8,270	0	0		
スポーツ教室等事業(時間外)	1,439	1,462	1,485				
飲食事業	0	0	0				
物販事業(自販機・レンタル・物販)	5,559	5,603	5,645				
利用料金収入(時間外)	913	918	923				
利用料金収入(駐車場)(時間外)	35	35	36				
その他(派遣事業)	178	180	181				
合計(②+③)	90,227	90,825	91,409	0	0		

(2)支出

(千円、税込み)

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	合計	備考
④維持管理運営費用 (B)	119,303	119,427	119,539	0	0		
人件費	43,512	43,512	43,512				
修繕費	5,400	5,400	5,400				
設備管理費・保安警備費	6,224	6,358	6,224				
備品購入費・消耗品費	6,740	5,239	6,894				
外構・植栽管理費・廃棄物処理費	929	2,324	929				
広報費・印刷製本費	3,241	3,241	3,241				
光熱水費・燃料費	11,153	11,153	11,153				
保険料	2,929	2,959	2,988				
使用料・賃借料	7,554	7,554	7,554				
委託料・謝金	30,073	30,139	30,096				
公租公課	320	320	320				
旅費	101	101	101				
会議賄い費	0	0	0				
通信運搬費	307	307	307				
支払手数料	604	604	604				
会費及び負担金	216	216	216				
事務経費本部分	0	0	0				
その他	0	0	0				
⑤自主事業による経費	3,678	3,686	3,691	0	0		
スポーツ教室等事業(時間外)	708	710	711				
飲食事業	0	0	0				
物販事業(自販機・レンタル・物販)	1,992	1,998	2,002				
その他(時間外)(施設利用・駐車場)派遣事業)	978	978	978				
合計(④+⑤)	122,981	123,113	123,230	0	0		

収支予算書

2 指定管理・収入の部

	内 訳	合計金額 (千円、税込み)	
合計 (A)		83,139	
利用料金収入		30,478	
項 目	第1体育室(団体)	早期・A・B・C・D・E・F・深夜 帯利用料金収入	6,769
	第2体育室(団体)	早期・A・B・C・D・E・F・深夜 帯利用料金収入	701
	第3体育室(団体)	早期・A・B・C・D・E・F・深夜 帯利用料金収入	1,826
	研修室(団体)	早期・A・B・C・D・E・F・深夜 帯利用料金収入	1,071
	テニスコート(団体)		0
	弓道(団体)		0
	体育室(個人)	体育室個人利用収入(卓球・バドミントン・その他)	2,654
	トレーニング室(個人)		15,961
	弓道(個人)		0
	付帯設備利用料金	放送設備、照明設備、レンタルロッカー等	1,496
	利用料金収入(駐車場)	駐車料金	8,772
スポーツ教室等事業収入	参加料	38,808	
文化系教室収入	参加料	16	
託児事業収入	参加料	396	
広告業務収入	自動販売機設置業者広告ポスター収入	90	
その他	自主事業利益の充当額	4,579	

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支予算書

3 指定管理・支出の部

		積算内訳	合計金額 (千円、税込み)
合計	(B)		119,539
項目	人件費	・常勤職員報酬(報酬、手当、社会保険料、福利厚生費、退職給付費) 統括責任者 1名 管理運営責任者(副責任者) 1名 管理担当者 1名 運営担当者 1名 事業担当者 1名 ・非常勤職員給与(賃金)	43,512
	(給与・賃金)	常勤職員給与、アルバイト賃金	29,453
	(職員手当)	常勤職員 5名分	8,863
	(共済費)	常勤職員 5名分	3,752
	(給付費)	常勤職員 5名分	30
	(退職給付引当金繰入額)	常勤職員 2名分	1,414
	修繕費	給排気ファン更新工事など	5,400
	(駐車場に係るもの)		0
	(その他)		5,400
	設備管理費	建築設備・電気工作物保守・消防設備保守点検等	5,252
	保安警備費	機械警備及び夜間巡回警備	972
	備品購入費		3,240
	消耗品費		3,654
	(駐車場に係るもの)	駐車券等駐車場消耗品	198
	(その他)	事務・衛生用品、貸与被服、教室消耗品等	3,456
	外構・植栽管理費	樹木刈込・除草・薬剤散布・施肥等	648
	廃棄物処理費	廃棄物処理	281
	広報費	新聞折込広告等	1,620
	印刷製本費	募集案内印刷代	1,621
	光熱水費		11,145
	(電気)		8,353
	(ガス)		1,110
	(水道)		1,682
	燃料費		8
	保険料		2,988
	(施設賠償責任保険)		48
	(火災保険・自動車保険)		0
	(その他)	レクリエーション保険(スポーツ・文化教室、託児)	2,940
	使用料・賃借料		7,554
	(市への支払)		
	(リース料)	券売機、トレーニング室機器、パソコン	3,699
	(その他)	スポーツ・文化教室等の施設使用分など	3,855
	委託料		6,687
(駐車場に係るもの)		0	
(その他)	バスケットゴール・トレーニング機器保守点検、現金集配金業務等	6,687	
謝金	スポーツ・文化教室、託児等の講師謝金	19,156	
公租公課費		4,573	
(事業所税)		310	
(消費税)		4,253	
(印紙税)		10	
(その他)		0	
旅費		101	
会議納い費		0	
通信運搬費	電話代、インターネット回線料、郵便代他	307	
支払手数料	集配金サービス・Suica・教室ネット決済手数料及び銀行振込手数料 他	604	
会費及び負担金		216	
(職員等研修費)	資格習得等研修費他	186	
(その他)	暴力追放センター会費 他	30	
事務経費本部分		0	
その他		0	

収支予算書

4 自主事業・収入の部

		内 訳	合計金額 (千円、税込み)
合計			8,270
項 目	スポーツ教室等事業(時間外)	教室参加料	1,485
	飲食事業		0
	物販事業	自動販売機飲料等収入 スポーツ用品販売 レンタル収入	5,645
	利用料金収入(時間外)	貸館収入(423千円)、個人利用収入(500千円)	923
	利用料金収入(駐車場)(時間外)	駐車料金	36
	その他	派遣指導収入	181

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支予算書

5 自主事業・支出の部

		内 訳	合計金額 (千円、税込み)
合計			3,691
項 目	スポーツ教室等事業(時間外)	講師謝金、保険料、施設使用料	711
	飲食事業		0
	物販事業	・自動販売機目的外使用料、電気代 ・レンタル物品購入 ・物品販売仕入れ	2,002
	その他	・指定管理時間外営業経費(スタッフ賃金、光熱水費) ・駐車場消耗品購入代 ・派遣業務経費	978

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。